

皮膚のフツフツ(発疹)

- かゆみがある
- 薬を飲んで発疹が出てきた
- もりあがったリング状の発疹がでてきた
- 舌にイチゴのようなザラザラがある
- 目とくちびるが真っ赤だ
- 皮膚のブツブツに、膿(うみ)や汁(しる)がある
- 小さな水ぶくれがぼちぼちと出てきた
- リングのような赤いまっぺたになった
- 熱が長引き、皮膚のブツブツが出はじめた
- 暗い紫色の小さな点々が、足の膝から下に出ている

緑

- かゆみが強い発疹が急に全身に広がった
- 顔やくちびるがはれぼったい
- 息苦しく、声がかすれてきた
- 関節やおまた(陰のう、股のつけね)を痛がる
- 高熱で目やにやせきがひどく、元気がない

黄

発疹が出たら

発疹の多くは、それほど緊急性が少なく、救急で受診する必要はありません。しかし、他の子どもたちに感染するようなものもあるので翌日には医療機関を受診しましょう。症状が出ているうちに携帯電話などで写真を撮り、診察時に見せるのも良いでしょう。受診する場合、他の患者さんにうつす可能性があることを十分に理解し、医療機関に伝えてください。

お医者さんに伝えましょう

- ブツブツが出る前に、いつもと違うことをしましたか?
薬を飲んだ 外で草木、虫などにさわった
- 保育園や幼稚園に同じような症状のあるお子さんがいましたか?
- 今まで薬や食べ物でアレルギーを起こしたことがありますか?
ある→何で起こしましたか? ない

発疹のホームケア

- かゆみが強いときには、冷たいタオルなどを当てて少しひんやりさせてみてください。
- まぶたが腫れたり喉がゼーゼーしたり、かゆくて仕方がないなど他の症状がなければ、とりあえず家で様子を見て大丈夫でしょう。
- ブツブツが出る直前に薬を飲んでいて、その薬は飲ませないようにしましょう。また病院にその薬の説明書を持って行きましょう。
- 小さなお子さん、特に赤ちゃんは肌がデリケートなので赤いブツブツが得意なものです。特にお風呂あがりには赤味が強く見えることがありますが、ご心配なく。
- よだれやミルク、汗などで余計ひどくなるのでお肌の清潔が第一。お風呂できれいにしてあげましょう。
- ベビーオイルでかえって肌荒れが強くなることもあるので、塗り薬といえども安易な使用は控えて、翌日「かかりつけ医」を受診しましょう。

じんましん

健康な皮膚が何かに刺激を受け、いろいろな大きさの赤い腫れがあらわれ、強いかゆみがあらわれる病気をじんましんといいます。多くのものは数分から数時間後に痕は残らずに消えてしまいます。誘因はストレスや暖かい刺激や冷たい刺激、物理的な刺激、発汗したこと、皮膚に直接太陽があたったこと、食物など多くのものがありますが、不明であることが多いです。

緑

日中に
かかりつけ医へ

黄

夜間でも
相談または受診

赤

救急車を呼ぶ